

# 紋別中学校 学校評価（生徒・保護者・教職員）後期アンケート結果

上段は今回（12月）の数値  
下段は前回（7月）の数値

## 【学習・授業に関すること】

1	生徒	タメベンルームを利用している。	生徒	保護者	教職員
	保護者	紋中の「タメベン」について知っており、子供に利用を促している。	2.25	2.90	2.88
	教職員	生徒にタメベンルームの利用を促している。	2.31	2.80	3.50
2	生徒	先生に分からないところを聞きやすい。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、先生に分からないところを聞きやすいと言っている。	3.10	2.78	3.43
	教職員	生徒が分からないところを聞きやすくなるよう、声掛け等を行っている。	3.11	2.80	3.50
3	生徒	先生は、授業にいろいろ工夫をし、学習の見通しや意欲が持てるようにしている。	生徒	保護者	教職員
	保護者		3.56		3.29
	教職員	課題・発問を工夫し、生徒の学習意欲向上や学習の見通しが持てるようにしている。	3.53		3.33
4	生徒	授業の中で繰り返し学習する場面があり、学習内容を身に付けることができる。	生徒	保護者	教職員
	保護者		3.40		3.29
	教職員	効果的に繰り返し指導を行うことで、学習内容の定着を図っている。	—		—
5	生徒	発表する時に話し方や聞き方を意識しておこなっている。	生徒	保護者	教職員
	保護者		3.18		2.71
	教職員	生徒が発表する時の話し方や聞き方を指導している。	—		—
6	生徒	学習はなぜ大事なのか考えたことがある。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに、学習がなぜ大切なのか考えさせている。	3.17	3.16	3.00
	教職員	学習がなぜ大事なのかをわかりやすいように説明している。	3.03	3.07	3.44

## 【生活に関すること】

7	生徒	学校に来るのは楽しい。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、学校に行くことが楽しいと言っている。	3.47	3.38	
	教職員		3.51	3.35	
8	生徒	学校だけではなく、家庭や地域でもあいさつをしっかりと行っている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに学校だけではなく、家庭や地域でもあいさつをしっかりとするよう言っている。	3.19	3.59	2.71
	教職員	学校だけではなく、家庭や地域で元気なあいさつができるよう指導している。	3.09	3.64	3.30
9	生徒	決められたことは守っている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、学校の決まりなど決められてことを守っている。	3.38	3.57	
	教職員		3.36	3.59	
10	生徒	毎朝しっかりと朝食を食べて登校している。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに、毎朝しっかりと朝食を食べてさせている。	3.60	3.67	
	教職員		3.77	3.59	
11	生徒	自分は、「起きる時刻」「学習開始時刻」「寝る時刻」等の生活リズムができています。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに、「起きる時刻」「学習開始時刻」「寝る時刻」等の生活リズムを教えている。	2.80	3.47	2.88
	教職員	「起きる時刻」「学習開始時刻」「寝る時刻」等の生活のリズムを指導している。	2.98	3.28	3.68
12	生徒	スマートフォンやインターネット、ゲーム、テレビ等では家庭でルールを決め、ルールを守っている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもと、スマートフォンやインターネット、ゲーム、テレビ等では家庭でルールを決め、守らせている。	2.80	2.81	3.11
	教職員	スマートフォンやインターネット、ゲーム、テレビ等では家庭でルールを決め、守るよう、指導をしている。	2.79	2.98	3.36

## 【重点課題に関すること】

13	生徒	先生の授業はわかりやすく、「できた、わかった」が実感できる。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、先生の授業がわかりやすいと言っている。	3.30	2.93	3.00
	教職員	生徒が「できた、わかった」が授業で実感できるように工夫をしている。	3.25	2.93	3.33
14	生徒	学習の仕方を身に付けている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、学習の仕方が身に付いている。	2.96	2.72	2.78
	教職員	生徒が「学び方」や「学習の仕方」を習得できるように指導している。	3.01	2.77	3.56
15	生徒	「家庭学習の手引き」を参考にし、提示されている目安の時間を家庭で学習している。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに、毎日家庭学習をするよう声かけをしている。	2.54	2.98	2.89
	教職員	家庭学習の習慣が身につくよう、課題を出したり家庭学習ノート指導を行ったりしている。	— (2.78)	2.99	3.13
16	生徒	自分の将来（進路）についてしっかりと考えている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもと将来（進路）についてしっかりと話し合っている。	3.12	3.05	2.67
	教職員	将来（進路）について、職業や上級学校についての指導をしっかりと行っている。	3.00	2.82	3.40
17	生徒		生徒	保護者	教職員
	保護者	学校は、働き方改革（時間外勤務の縮減、週2日（平日1日と土日1日）部活動休養日の設定など）を進めている。		3.02	2.44
	教職員	時間外勤務、業務改善を意識して取り組んでいる。		3.10	3.36

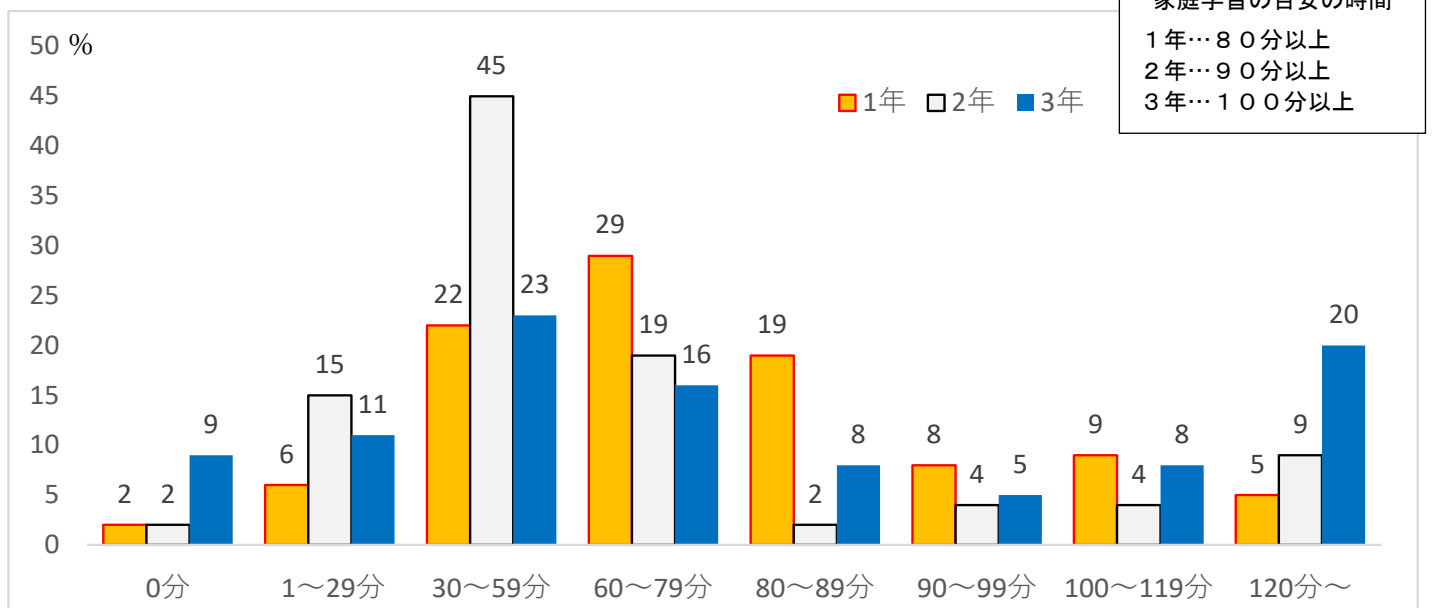
囲み数字は3.5以上の高い評価  
網かけ数字は2.5以下の低い評価

4…よく当てはまる 3…だいたい当てはまる  
2…あまり当てはまらない 1…全く当てはまらない

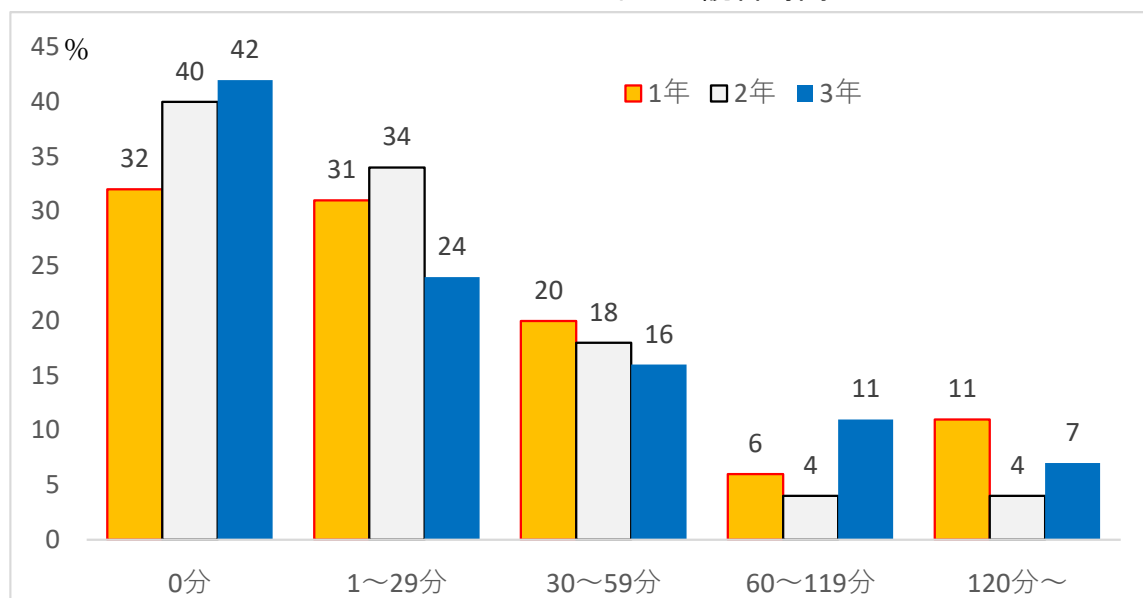
【情報公開に関すること】

	生徒		生徒	保護者	教職員
18	生徒			3.02	3.14
	保護者	学校たより、学級通信、懇談会や行事、授業参観などとおして、保護者・地域へ情報をわかりやすく発信している。			
	教職員	学級通信や懇談会、行事等とおして保護者・地域へ情報をわかりやすく伝えている。			
19	生徒			2.38	3.00
	保護者	コミュニティスクール（学校運営協議会）について理解が深まっている。			
	教職員	コミュニティスクール（学校運営協議会）について理解が深まっている。			

平日の家庭学習時間



平日の読書時間



12月に実施した学校評価アンケートの結果をお知らせ致します。全体的に見ると、前回とほとんど変わらない結果となりました。

しかし課題となるのは、家庭学習時間の短さ（少なさ）が上げられます。「家庭学習の手引き」では、各学年の目安の時間を示していますが、半数以上の生徒が到達できていません。そしてその分、携帯・スマホ、インターネット、ゲーム、TV等のメディアに触れる時間の長さ（多さ）になっていると思われます。家庭での時間の使い方について、読書の時間も含めて、バランスよく過ごして欲しいと考えています。

これからより一層、学校と家庭が協力・連携して子どもたちの健やかな成長と育成を目指していけたらと考えます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。